

‡[|ua f4z|4•Va

Phonak PartnerMic

ž9á›



@*

- 2. ‡[|ua2•Q í2 " * I
' =

‡[|ua f4z|4•VaB0ãNf4z|4•VaC
.PK Ā --5 B C G È•[)y]
q•Z#&• J•VaŸ•¥& ‡[|ua •4•
2"ç÷-jV-žkTamgœ4&

ž÷ Đ* - ž9á›QG ->
+ ž

ž9á›& á)! I= H @ ž9á›*
vW K% I=N â~üe) O=& ¼

ø±- ? BÑ 1l C

x ž *)JĐ* -N ø±- ? OQG
->- + ž = -
>*)" Ī.ªœ*ó5

x *, ? 1". ž *)J-CN-7
- é 7-ä Q^Ç* @-Ô•Qv
W % I = -& Ñ 1l

x f- , -Ā. , Ô•Q^H Û" ž÷Q
Ā¼*Ç J éCäé-™èQ9á %
=

ë	- ,. Iž QÙ" Ā¼N • = .NªQ ë œ' %Ç J' sÒ KJOÔ•&
ä"	- ,. Iž QÙ" Ā¼N • = .NªQ íš sÒ K JOÔ•&
?	- ,. Iž QÙ" Ā¼Nä Q íš sÒ KJĀ¼ G 2_Óäé->-ĀÇ sÒ KJOÔ •&

ë	x ,i*Āp JWQ) & L¼ îZ)(-¹Û= .Ûý- d')I = x hH) & Āø îZ L¼ Û ý)(- d')I= ž÷Ā Iž *? % x L- /C %Ÿ©~- ' L ā- dÔ)(Ē -Ā *#¼Q) &
---	---

ä"	x AC Tr%q4-c4^• Qîö*Ā I ± *N A-Q- l) & c4^ • * # %L¼CîZ- d')I= c4^• # Ā¼.ž÷) & x @i G2¹0•QŌ(A-Ā-• ' LC œuz- /*ó5) & ³ Û"%°>bR& =" Ā¼. *b* * üe x œ4k"4]4)(bÛ "-ž÷» @2. Qž÷ J'.bÛ "2W-°Cb*-P, * "%
----	--

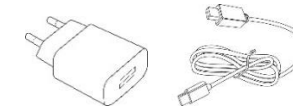
?	x ‡[uaPÒ0 - AC Tr%q4.ž÷) & Āø ĀL J)(% L¼C ¹Û- d')I= x -n *W Ā C7Ā- Jíš - JĀ & .,i*ž÷) & L ¼CîZ Ûý- d')I= x AC Tr%q4 C@"c4^•Qe¥m¥zCe •aq H÷ ' .e•aqŌÀQE"% % c4^•ŌÀQ,"QJ'Ûý- d')I= x f-G)Ā¼. *ZzQœl AC Tr %q4Qe¥m¥z H÷ % - n)p HÚn&)' - n• J Û² = .n ĀÇ ' - @i-ŌŌCP•Ñ*,0zC7)(-n_ Ē" ' -G) p -= ž÷ J'¹ÛCL¼- d')I= x @2..o€!S j•f¥= .o€!S j •f¥ PŌ Jg4... km¥q4*G"%- > öiš& x ‡[uaPÒ- ¹0. Qž÷ %
---	---

1. @i¹0•B "sC

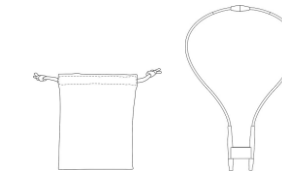
f4z|4•Va
@i



ZzTr%q4
USBC c4^•

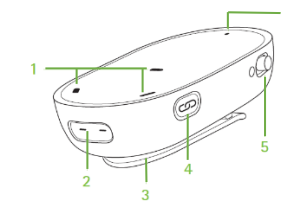


•4s
kz›u%
ó'›
ž9á›B@›C



2. ÚŌ-a9

"Ç •VaŸ•¥
"È USBC ocuz
"È aœu%
"È œTœ¥bžq¥
"È ZzkVus
"Ì V¥jc4q4



3. f4z|4•Va-ž÷V"4j

f4z|4•VaQž> 5»-". 2"*%@
« K= f4z|4•Va-Z# •Çç.Ā
â & ^ 25m& Bž÷mF*Gln)I= C

aœu%Qž÷



kz›u%Qž÷



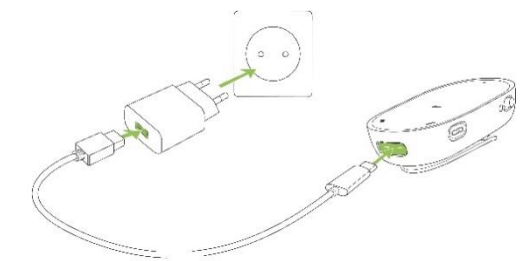
4. f4z|4•Va-DZ

ž÷-Đ* H @f4z|4•VaQDZ %

BB@%DZ JĀ¼. V¥jc4q4 % *äf
*~H) %A 2 ĪÑ.DZ " JG * %
C

DZĪÑ	ú 2 ĪÑ
ž÷išĪÑ	ú 6 ĪÑ

"Ç DZ.f4z|4•Va*¹0- AC Tr%q
Qž÷ = Zz \† & J'Q"s
% Ō-G *f4z|4•Va- USBC oc
uz* AC Tr%q-c4^•Qw b>=



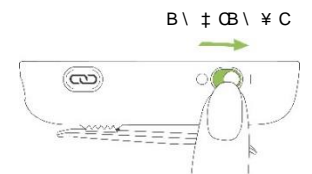
BDZ°.V¥jc4q4 äf*!' = DZ
e5 J' V¥jc4q4.äf*!© = C

"È DZ e5 Hf4z|4•Va H ACT
r%q-c4^•Q÷ % DZe5
Ī AC Tr%q4Q@" ==&A ø
* ;. = R

5. Zz-\¥ \†

ZzkVusQĩ*k›V{ J' Zz-\¥ \†
iš&

Zz\¥-p & .Z
zkVus-ŌĀ*ä
f-ĩ K=



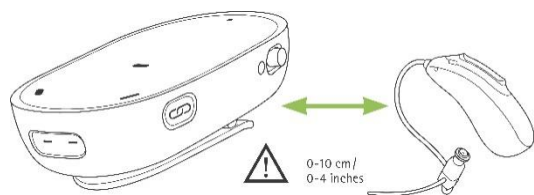
6. œTœ¥b

f4z|4•Va' 2"QjV-žkâ& J*.
œTœ¥b•µ Ñ ')I= œTœ¥b•µ'.
jV-žkâ& "(Qâ& J'-B ^-
'& -•µ.B@%ž ' *³è . Ñ
I=

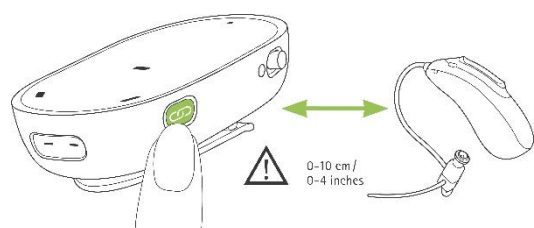
œTœ¥bĩç
"Ç = 2"-ZzQ\¥* =
"È f4z|4•Va-ZzQ\¥* f4z|4
•Va' 2"Q 10"óŌ*ž\$ =

③ パートナーマイクをペアリングモードにします。

初めてペアリングモードにする場合、パートナーマイクの電源をオンにすると、自動的にペアリングモードに移行し、インジケータが青色の点滅に変わります。




2回目以降にペアリングを行う場合、パートナーマイクの電源をオンにした後、ペアリングボタンを短押しすると、ペアリングモードに移行し、インジケータが青色の点滅に変わります。

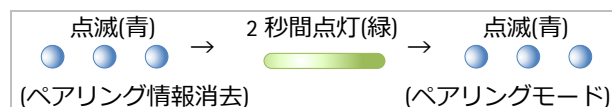


④ ペアリングは直ぐに完了します。ペアリングに成功すると、パートナーマイクのインジケータは緑色に点灯し、補聴器からお知らせ音が聞こえます。

※ パートナーマイクが別の補聴器とすでにペアリング済みであった場合、新しい機器とペアリングすると、以前ペアリングした機器とのペアリング内容は破棄されます。

ペアリング情報の削除

パートナーマイクに保存されたペアリング情報を削除するには、電源オフの状態から、ペアリングボタン() を押しながら電源をオンにします。インジケータが緑色に点灯し始めるまで約 10 秒間押し続けます。緑色に点灯した後、再度青色の点滅に変わりますが、これはペアリングモードになったことを示しています。



7. ペアリング台数

パートナーマイクは、左右を含む補聴器 1 セットとのみペアリングすることが可能です。2 セット以上を同時にペアリングおよび使用することはできません。

8. パートナーマイクを使用する

パートナーマイクをご使用の際は、補聴器の電源をオンにして正しく身に着けてください。

① 直線距離 25m 以内の場所で、パートナーマイクの電源をオンにします。パートナーマイクは自動的に補聴器と接続します。通常、数秒程度で接続が完了しますが、環境によっては少し時間がかかる場合があります。接続してもお知らせ音は鳴りません。

② パートナーマイクが正しく動作しているか確認するには、マイクロホン音口を指で数回こすってください。補聴器からガサガサと音が聞こえればパートナーマイクと補聴器は正しく動作しています。

③ パートナーマイクが口元から 20cm 以内の距離に納まるよう、話し手の胸元にクリップで固定するか、ストラップを首から掛けてください。

※ クリップで固定させる場合、パートナーマイクが 45 度以上傾かないように取り付けてください。

※ パートナーマイクを衣服で覆わないようにしてください。雑音の原因になります。

④ 使用を終了する時は、パートナーマイクの電源をオフにします。接続が切れると、自動的に補聴器は直前まで使用していたプログラムに戻ります。



9. インジケータ表示

インジケータでパートナーマイクの状態を知ることができます。

状態	インジケータ表示
電源オン時	3 秒間点灯(緑) 
作動中	点灯なし 
電源オフ時	点灯なし 
充電中	点滅(緑) 
充電完了	点灯(緑) 
電池残量低下	点滅(赤) 
接続待機中	点灯(緑) 
通信中	点灯(青) 
ペアリングモード	点滅(青) 
ペアリング成功	点灯(緑) 
ペアリング失敗	5 秒間点灯(赤) 
エラー	点灯(赤) 

10. ボリューム調節

パートナーマイクからのボリューム調節は、補聴器の多機能ボタン、またはあらかじめお使いのスマートフォンと補聴器が Bluetooth ペアリングされていれば、マイフオナック アプリ*から行うことが可能です。

* Android および iOS のスマートフォンからアプリをダウンロードすることが可能です。

11. 低電圧のお知らせ音

パートナーマイクの充電残量が約 30 分前になると、10 分に 1 回補聴器から 2 ビープ音が提示され、インジケータが赤色に点滅します。

12. Compliance information

Japanese Radio Law Compliance


This device is granted pursuant to the Japanese Radio Law (電波法). This device should not be modified (otherwise the granted designation number will become invalid).


Certified Number (認証番号): 202-SMH022


13. 保証期間とアフターサービス

- 不具合がある場合は修理いたします。
- 本製品の無償保証期間はご購入日より 1 年間です。
- 無償保証期間が過ぎて不具合がある場合、有償修理となります。
- 保証期間内であっても、お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合、有償修理となる場合があります。
- 製品に同梱されている保証書に「販売店名」「お買い上げ日」などが記載されていることを確認し、大切に保管してください。
- 修理を依頼する際、お求めの販売店にご連絡ください。修理の際には保証書が必要となります。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。


14. シンボルマークの説明


 CE マークは、Sonova AG によって本製品が無線機器指令 2014/53/EU に準拠していることを示しています。


 この記号は、製造工場を示しています。


 この記号は、通常と異なるごみ処理が要求される可能性があることを意味します。処分される際はお住いの自治体が定める方法に従ってください。

使用/輸送/保管時の環境条件 (温度/湿度)

 製品の輸送・保管時の周囲温度は -20℃ から 60℃ の間、使用時の周囲温度は -10℃ から 45℃ の間でなければなりません。

 この記号は、製品の輸送、保管時の水漏れ厳禁であることを示しています。

 製品の保管時の環境は湿度 70% 以下、輸送・使用時の周囲温度は 90% 以下 (いずれも結露しないこと) でなければなりません。

 製品の輸送・保管・使用時の気圧は 200 から 1500hPA の間でなければなりません。

Memo

販売店名

製造販売業

ソノヴァ・ジャパン株式会社

〒140-0002

東京都品川区東品川 2-5-8

天王洲パークサイドビル

TEL 0120-06-4079 (お客様相談窓口)

FAX 0120-23-4080

www.phonak.com/jp/ja

 
A Sonova brand

PHONAK
life is on